			( 20	)23 )	年度		児	童	1 館事	業	年	:間	活	動	報告書(京	都市崇仁 )児 童 館
		活動名	実施回数			3年	参 力 小 4 ~ 6 <sup>年</sup> 自由来館   学童彡		中高生	数 大人 中		ンティ 大学生		合計		成果と課題
		<ul><li>(2) 遊びの教室活動</li><li>・体操教室</li><li>・防犯を変</li></ul>	2			24 26	1	16 13							・高学年と低学年の日程を分けて実施した。 ・下京警察署の警察官に来ていただく。	・子どもたち個々の体力に合わせ、取り組むことができた。 ・子どもたちに帰宅途中の危険な場所を認識してもらうことができた。
子 ど も 育	本活動	(3) 行事活動 ・遊離・消に・かった。 ・選がいた。 ・選がいた。 ・選がいた。 ・だがになる。 ・だがいたがいたができる。 ・だがいたがいたがないで ・でがいたがいたがないで ・でがいたがいたがないで ・でがいたがないで ・でがいたがないで ・でがいたがないで ・でがいたがないで ・でがいたがないで ・ででは、 ・では、 ・	8 12 1 9 14 12 14 11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2	5 0 5 9 18 38 17 2 5 1 1 2 3 3 3 4 3 8 3 0	63 280 29 42 69 319 413 6 40 37 31 35 22 19 30 9 56 50 27 37 23 8 24 1 35 25 31 29	10 5 7 13 24 13 1 1 1 4 4 6 5 1 7	63 125 13 34 49 133 201 3 13 2 11 10 11 17 9 6 28 27 12 23 12 4 13 1 12 8 14 10 36	6	7 12 14 4 3 18				410 47 92 149 521 644 9 56 56 43 62 34 31 59 9 18 91 88 39 39 31 40 69 33 45 39	・下京消防署塩小路出張所裏の公園の清掃活動。 ・避難経路・避難場所の確認をする。 ・水消火器を使った消火訓練を消防士の方々と実施。 ・児童館の周辺を歩き、地域内や地域外を知る。 ・毎月1回実施。 ・毎月1回実施。子どもが店員になる。 ・グループで遊べる内容を企画。 ・下京区・南区プロックまつり。梅小路公園で開催。 ・由来を知る。季節の行事を楽しむ。 ・他ブロックの児童館と梅小路公園で交流。 ・希望の家、山王児童館との交流。代表選手のみ。 ・オニムを楽しむ、知るために実施。 ・下京地域体育館を使用し、思い切り遊ぶ・開館28周年をお祝いする。 ・お正月あそびをグループ対抗で行う。 ・まといれと長回しを各館で行う。200Mで交流を行う。・下京区の児童館4館とあそびを通して交流をする。 ・ボードゲームを通して普段遊ばないゲームで遊ぶことができた。・ダンスを通して交流を図る。 ・子どもたちが喜ぶ内容を職員で考える。 ・実習生が中心となり、あそびを通して交流をする。 ・実習生が中心となり、あそびを通して交流をする。 ・実習生が中心となり、あそびを通して交流をする。 ・実習生が中心となり、あそびを通して交流をする。 ・実都市立美術工芸高校の学生が中心となりワークショップを実施。 ・男衛れ、隣接している施設の大掃除。	・毎月実施することにより、清掃活動を習慣づけることができた。 ・緊急時に正しく、落ち着いて行動ができるよう心掛けた。 ・消防士の方に消火器の使い方を教えてもらい、消火訓練ができた。 ・毎月の行事として定着。参加者の増加も見られた。 ・落ち着いて鑑賞することができた。 ・自分でおやつを選び、子どもの選択肢を増やすことができた。参加人数も前年より増加。 ・1人で遊ぶことがないよう、配慮することができた。 ・高学年の子どもがコーナーを手伝ってくれた。子どもを中心としたコーナー展開をした。  ◆ ・季節の行事には意味があると知る機会となった。 各季節の行事には意味があると知る機会となった。 ・各季節の行事にもなんだゲームなどをして楽しむことができた。 ・他館との交流が刺激となり、交流を楽しむことができた。 ・代表に選出されるよう館内で予選を行った。 ・オニムをする機会がない子どもも楽しんで取り組むことができた。 ・子どもたちが自由に遊ぶことができた。 ・身望の歴史を知るきっかけとなった。 ・ お証月の伝承あそびに触れる機会ができた。 ・ 希望の家、山王児童館の子どもたちとZOOMで交流することができた。 ・ 他館の子どもたちと交流することで、たくさんのことを吸収することができた。 ・ 職員と子ども、子ども同士でボードゲームを楽しむことができた。 ・ 希望の家、山正児童館の子どもたちとダンスを通して交流することができた。 ・ 橋望の家、山正児童館の子どもたちとダンスを通して交流することができた。 ・ 幅広い学年、一般来館も参加できる内容となった。 ・ 簡単なルールのあそびが多く、低学年の子どもたちも楽しむことができた。 ・ 高な生が考えたあそびを一緒にすることができた。 ・ 1 からキャンドル作りを体験することができた。
成		(4) クラブ活動 ・あそびクラブ	49		15	1368	20	494							・子どもが企画したあそびをする。	・集団で遊ぶことができた。
機		<ul><li>・モルックラブ</li><li>・低学年クラブ</li><li>・高学年クラブ</li><li>・園芸クラブ</li></ul>	9 12 12 10		19	177	19	189 77 8						189 196 96	・高学年の登録制クラブ。 ・低学年向けの内容を企画。 ・高学年向けの内容を企画。 ・高学年向けの内容を企画。 ・児童館前の花壇・プランターに季節の花を植える。	・曜日を固定し、定着。登録人数が増加した。 ・定着させることができた。 ・定着し、参加人数が増加。 ・季節の花を知ることができた。
能		(5) 地域間交流促進活動 ・高瀬川生き物モニタリング ・挿し木プロジェクト ・種・苗植えプロジェクト (7) 思春期児童の活動支援	1 1 1		5 4	7 18	6	5 9		8				32	・高瀬川の生き物を専門家と地域の方と一緒に探す。 ・地域で長年育てられてきた花を譲り受け育て続けていく取り組み。 ・いきいき活動センターにて活動を行っていく。	・子どもたちが楽しみにしている行事の1つとなった。 ・地域で育てられた花の背景を知ることができた。 ・環境に配慮した取り組みができた。
		<ul><li>・中高生タイム</li><li>へ まし</li></ul>	11	0	174	3526	150	1733	130	76					・中高生の居場所作り、居場所の提供。	・児童館を集まれる場所、居場所として提供することができた。前年度より参加人数が増加した。
		合 計 (9)地域を知る活動	209	9	174	3920	152	1133	141	10				5811		
	推	<ul><li>・学習ひろば</li><li>・うるおい交流</li><li>・崇仁文化祭オープニング見学</li><li>・子ども新聞取材</li></ul>	10 10 1 1		12 3 2 2	123 50 2 25	5	60 27 4 15		2				80 14	・崇仁教育連絡会との共催で行事を行う。 ・デイサービスに季節の壁面を毎月届け、利用者さんと交流する。 ・崇仁お囃子会による文化祭オープニング演奏を鑑賞。 ・美術工芸高校へ子どもたちが取材。	<ul> <li>・地域全体で子どもたちを見守ることができた。</li> <li>・おりがみなどを折り、模造紙に飾りを貼った。</li> <li>・地域の伝統である、お囃子の演奏を聴くことができた。</li> <li>・子どもたちが取材をしたことを記事にした。</li> </ul>
		合 計	22		19	200	9	106		2				336		
	子	- ども育成機能 合 計	231	9	193	3901	161	1930	141	78				6147		

<sup>\*</sup>注 基本活動は,指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。 推進活動は,指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。 指定活動は,指定児童館のみ別途報告すること。